

間約120万台の高水準を維持しており、ミシガン州の雇用環境も景気回復に伴い、自動車を中心に好転することが予想されていた。しかし、自動車産業は、激しい企業間競争から人員削減を強力に進めるとともに、高い人件費や強い労働組合の影響を避けるために、多くの企業が南部やカナダなどに生産拠点を移動している。このため、ミシガン州は好調な自動車産業の恩恵を受けることができない状況となっている。

(力強さにかける個人消費)

中西部の個人消費は、2004年を通じて堅調に推移していたが、年末以降、力強さを失いつつある。ホリデーシーズンの消費は、前年を上回ったものの、期待したほどの伸びは見られなかった。2005年に入っても消費の伸びは鈍く、アパレルや家庭用品は堅調なものの、電気製品が大きく落ち込んでいる。

(転機を迎える住宅建設)

金利低下と住宅資産価値の向上などから順調に増加してきた住宅建設であるが、徐々に不透明感を増してきている。中西部における新設住宅建設許可件数は、2004年を通じて順調に拡大してきたが、2005年1月は、高成長した12月(前月比8.8%増)の反動もあって、前月比10.7%減と大きく低下した。

個人住宅の販売は地域ごとにばらつきがでてきており、シカゴ周辺は比較的堅調なものの、雇用環境の悪化するミシガン州やインディアナ州では低迷している。ウィスコンシン州では、高級住宅の販売が好調である。一方、商業用ビルは全般に好調となっている。依然として低い住宅ローン金利や住宅価格上昇による資産効果、将来の金利上昇を見越した需要により増加を続ける住宅建設であるが、2005年の住宅ローン開始額は2年続けて大幅に低下することが予測されており、予断を許さない状況にある。

中西部の経済状況：経済統計2004下半期(2005年8月現在)

項目	単位	2001年	2002年	2003年	2004年*	2005年*
GDP(州内総生産) 10億ドル		2,164	2,206	2,262	2,319	2,387
		(▲0.9%)	(1.9%)	(2.5%)	(2.5%)	(2.9%)
中西部12州計						
イリノイ		463	456	471	479	495
		(▲0.6%)	(0.8%)	(1.1%)	(1.7%)	(3.3%)
オハイオ		365	372	381	389	395
		(▲1.8%)	(1.9%)	(2.4%)	(2.1%)	(2.3%)
ミシガン		331	330	345	351	367
		(▲2.2%)	(2.1%)	(2.4%)	(1.4%)	(2.3%)
個人消費伸び率	%	3.3%	1.7%	3.2%	3.2%	4.2%
中西部12州						
新設住宅各数	万台	411	393	398	391	344
中西部12州計		(1.7%)	(▲4.8%)	(▲1.3%)	(▲1.8%)	(▲14.1%)
住宅ローン開始額	10億ドル	459	621	775	490	295
中西部12州計		(124.9%)	(30.0%)	(23.1%)	(▲42.0%)	(▲38.9%)
住宅価格	1997年 D1=100	231.7	251.6	252.8	250.2	248.5
		(5.1%)	(8.6%)	(0.5%)	(-1.0%)	(-0.7%)
中西部への転移入	10万人	16.7	▲7.5	51.0	74.0	9.5

注：()内は前年比伸び率。2004年及び2005年は、予測値。
出典：FRED (2005年2月号)

項目	単位	2003年	2004年	04年7-9月	04年10-12月	05年1-3月
製造業製造指数	1997年 =100	111.0	116.5	116.3	118.4	120.0
中西部合計		(▲2.8%)	(5.3%)	(5.7%)	(4.2%)	(3.3%)
自動車		152.1	159.3	154.3	160.8	164.1
		(▲1.4%)	(4.7%)	(2.6%)	(1.3%)	(1.4%)
鉄鋼		93.8	105.7	106.3	106.1	107.2
		(▲2.4%)	(7.0%)	(0.8%)	(-0.2%)	(1.0%)
機械		92.1	99.8	100.9	101.6	103.1
		(▲3.0%)	(8.4%)	(1.0%)	(0.7%)	(1.5%)
消費者物価指数	1987-84 =100	178.3	182.6	183.4	184.4	185.2
		(1.9%)	(2.4%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.8%)
失業率	中西部	5.5%	5.7%	5.8%	6.7%	6.7%
	イリノイ州	6.7%	6.2%	6.2%	6.1%	6.7%
	オハイオ州	6.2%	6.1%	6.2%	6.1%	6.2%
	ミシガン州	7.1%	7.1%	7.1%	7.4%	7.1%

注：()内は前年比伸び率。
出典：製造業製造指数 (Federal Reserve Board of Chicago) 2月7日
消費者物価指数、失業率 (U.S. Department of Labor)
小売出荷額 (U.S. Department of Commerce)



堀口光氏
(ジェトロ・シカゴセンター)